Osaka University Knowledge Archive

Title	語文　第112輯　表紙
Author(s)	
Citation	語文. 2019, 112
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/77195
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

ＩＳＳＮ　0387―4494

令和元年 六 月三十日 発 行
平成元年十二月 五 日 学術刊行物認可

語文

大阪大学国語国文学会

第百十二輯

信多純一先生追悼
信多純一先生の学徳に感謝……大橋正叔……1
仰げば尊し……松原秀江……5
六年間＋α……出原隆俊……9
畏敬と敬慕の間……川崎剛志……12
信多純一先生の人と学問……福田安典……15
『蜻蛉日記』上巻後半部の道綱母と時姫の短連歌の場面……堤和博……19
―「いとをかしと思ひけり」の主語は道綱母―
平安（末期）写本の痕跡……小林理正……32
―鎌倉写本の和歌書式からみえてくるもの―
志賀直哉「襖」の表現構造……尹美羅……43
島津忠夫著作集以後の著述目録・補訂……島津忠夫……57
紹介　島津忠夫著『老のくりごと―八十以後国文学談儀―』……勢田道生……76
紹介　飯倉洋一・盛田帝子編『文化史のなかの光格天皇
―朝儀復興を支えた文芸ネットワーク―』……岡部祐佳……78
紹介　山崎勝昭著『俗地と文人―幕末期大坂の萩原広道―』……稲本紀佳……79
紹介　岡崎友子・衣畑智秀・藤本真理子・森勇太編
『バリエーションの中の日本語史』……西谷龍二……81
平成三〇年度卒業論文・修士論文・博士学位論文（課程）題目……82
平成三〇年度受贈図書……83
平成三一年・令和元年度講義題目……84
彙報……85
『宇治拾遺物語』のノ・ガ尊卑の実態について……後藤睦……102
―「ノ・ガ尊卑説」再考のための端緒として―
「焦点」の外延的意味論による解釈一斑……金水敏……108